

解答

一

- (1) ふつきゅう (2) あ〔む〕 (3) さかめ (4) こだち (5) ちょうほう〔する〕

二

- (1) 練〔る〕 (2) 快速 (3) 降下 (4) 地異 (5) 検証

三

- 問一 (1) 手 (2) 足 (3) 鼻
問二 道路
問三 ウ
問四 (1) × (2) × (3) ○ (4) ○ (5) ○

四

- 問一 まず苦しそうな母親を寝かせ、水を飲ませるため台所に急いで取りに行ったから。
問二 せっかくだ
問三 とくに母親
問四 状況を理解しているのかいないのか、よくわからない
問五 うちのみん
問六 イ
問七 職場がたま
問八 ア
問九 大叔父の申し出を断った自分たちが非難されるだけではなく、龍田屋の悪評をひろめられ、騒ぎを大きくされたから。
問十 エ
問十一 義父の葬儀で龍田屋の出した弁当を食べた人の一部が食中毒になったこと。
問十二 龍田屋が食中毒を起こしたことを騒ぎ立て、悪評をひろめたにもかかわらず、思いのほか処分が軽く済んでしまったから。

五

- 問一 1 エ 2 ウ 3 ア
問二 すべての栄華（がある時代）
問三 未来に憧れを求めるのではなく、目の前にある現実を楽しもうという気質。
問四 イ
問五 (1) 次々と作り出される新製品を追い求め続けるような生活。
問六 (2) 際限のない欲望にとらわれ、いま目の前にある生活を楽しんでいない点。
問七 エ
問八 ウ
問九 (1) もっと高級な料理を食べたい気持ちにさせ、目の前の料理を色褪せたものに感じさせてしまうという影響。
(2) 経済（の発展）
(2) いまの暮らしを肯定（すること）。

解説

四

- 問十二 自分が薦めた店の弁当を断られたことが不満だった大叔父たちは、龍田屋の仕出しを食べて食中毒になつたと騒ぎ立て、龍田屋の悪評をひろめますが、思いのほか処分が軽かったので、これではダメージがほとんど

五

どないも同然と感じたのだと考えることができます。

問三

本文の最後で、「いま目の前にある現実を楽しもう、ということなのです。」「憧れのようなものを、未来に、ではなく、取り戻せない過去に求めるとは、なんとお洒落なセンスでしょうか。」と述べられています。